#### **▶●●**グループホーム個別情報●●●

※掲載されております情報につきまして不明な点等ございましたら、直接ホームにご確認ください。

#### 平成18年4月18日現在

#### 1. 基本情報

グループホーム名	グループホーム きららの家	ᇎ	<del>/.</del>	ЬIЬ	〒692-0011
開設年月日	平成12年4月1日	所	在	삔	〒692-0011 安来市安来町899-9
代 表 者	理事長 杉原 建	事業	主	体	医療法人 昌林会
電 話 番 号		管	理	者	相見 小夜子
E-mail アドレス		FΑ	X 番	号	0854-23-2729
# <b>1</b> / +□ +# \			ムペー	- ジ	http//www.sanmedia.orjp/syourin/
M 刀(提携)   医		ユニット	数と利用に	定員	1 ユニット 利用定員 9 名
一		現在.	入居者	数	9 名

### <近隣図>



### <建物の概観>



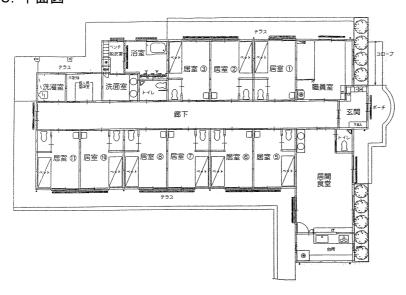
#### 2. 事業の目的及び運営の方針

地域の中にあって、入所して共同生活を営み、家庭的な日常生活を送っていただく。日常生活において自分でできることは自分でしていただき、できないことの援助をしていくことにより、認知症の進行を緩やかにし行動障害を減少させる。

認知症高齢者が精神的に安定し、健康で明るい生活を送れるよう支援し福祉の増進を図る。

- きららの家の処遇方針「共にゆったり・楽しく」
- 1.人生の先輩として尊敬の念で対応する
- 2.利用者様自身の意志決定を尊重する
- 3.家庭的で快適な生活を提供する
- 4.能力を活かし、生活意欲の向上を目指す 5.生きがいと楽しみの場を提供する

#### 3. 平面図



#### 4. 建物の概要

建	物	の	形	態	木造平屋造り
建	物	の	構	造	□ 単独型 ■ 併設型
広					敷地面積 8,845.63 m 延床面積 243.10 m
				C	1室あたりの居室面積 11.05 m <sup>2</sup>
=	人部	屋0	)有	無	□有  ■無

## 5. 利用料等

	介護保険 1割負担分							
介	護度	区	分	1日	医療連携体制加算	月30日		
要	支	援	2	831 円		24,930 円		
要	介	護	1	831 円		26,100 円		
要	介	護	2	848 円		26,610 円		
要	介	護	3	865 円	39 円/1日	27,120 円		
要	介	護	4	882 円		27,630 円		
要	介	護	5	900 円		28,170 円		

介	`護保険外	諸経費(標準)		
家賃		月30日	31,500	円
食材料費		月30日	29,400	円
光熱水費		月30日	9,450	円
ベッドリース				
理美容代				
オムツ代				

※入所30日間は別途初期加算1日30円必要

保証金(入居一時金)	□有		無
保証金有の場合の償却の有無	□有	. 🗆	無

6. 職員の概要		
	11 名	
	(内訳)	
	常勤 専任 9 名	
総数	兼任 0 名 → 常勤換算 8.70 名	
	非常勤 専任 3名 人	
	※職員の勤務時間を1週間あたり40時間とした場合の常勤換算数	
	※職員の1週間の勤務延時間数 348 時間の場合 348 時間÷40時間=常勤換算数 8.70 名	
夜間体制	■ 専任 □ 兼任	
Kiertrier	■ 夜勤 1名 □ 宿直	
	■ 専任 □ 兼任	
	資格 看護師 	
	認知症高齢者のケアの経験年数 6年6ヶ月	
	認知症介護に関する研修の受講歴	
<b>ж</b> тн. <b>ж</b>	●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修)	
管理者	・実践者研修(旧基礎課程) ■ 受講済 □ 未受講	
	・実践リーダー研修(旧専門課程) □ 受講済 □ 未受講 ■ 認知症対応型サービス事業者管理研修 ■ 受講済 □ 未受講	
	●認知症列ル至リー	
	●上記の研修の他に受講した研修名	
	なし	
	資格 介護支援専門員	
	認知症高齢者のケアの経験年数 6年6ヶ月	
	認知症介護に関する研修の受講歴	
計画作成担当者	●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修)	
氏名(相見 小夜子)	・実践者研修(旧基礎課程) ■ 受講済 □ 未受講	
	・実践リーダー研修(旧専門課程) □ 受講済 ■ 未受講	
	●上記の研修の他に受講した研修名	
	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	
	資格 介護福祉士 3名 看護師 1名	
	その他 介護職 7名	
	認知症介護に関する研修の受講歴 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
スの 仏職 号	●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修)	
その他職員	•実践者研修(旧基礎課程) 受講済者 1名	
	・実践リーダー研修(旧専門課程) 受講済者 名  ●上記の研修の他に受講した研修名	
	● 上記の研修の他に支誦した研修石 なし	
	資格 特になし	
	認知症高齢者のケアの経験年数	
(再掲)	認知症介護に関する研修の受講歴	
ホーム長 ※注	●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修)	
氏名( )	•実践者研修(旧基礎課程) □ 受講済 □ 未受講	
	・実践リーダー研修(旧専門課程) □ 会講済 □ 未受講	
	●上記の研修の他に受講した研修名	
	なし	

### 7. 入居(者)の概要

	入居人数 9名 ·内訳 男性 0名 女性 9名				
	要介護1 3名 要介護2 4名				
現在の入居者の状態	要介護3 2名 要介護4 0名				
	要介護5 0名				
	平均年齢 87 歳 (最低 76 歳 最高 98 歳)				
入居にあたっての条件	概ね65歳以上の中程度の認知症高齢者、または65歳未満であっても初老期認知症に該当する者。				
退居にあたっての条件	病気のため、入院治療が必要となった方。 認知症状が進行し共同生活が出来なくなった方。 家庭での受け入れが可能となった方。				

## 8. ホームの1日の流れ

6:00 7	:00 8:	:00	9:00	10:00 1	1:00 12	:00 13	3:00	14:00	15:0	0 16:	:00	17:00	18:00	19:	00 20	0:00	21:00	22:00	23:00	0:00
				+⊒ <b>K</b> /	,															
起床	朝食			掃除 洗濯	散步	昼食		お	茶 .	入浴			5	7食	入浴		就	寝		
				7575																
																			-	

# 9. 入院した場合の対応について

入院等による入	居継続の可否		
□ 入居継続	可		
$\rightarrow$	・入居継続可能期間 ( 0.5ヶ月)		
	・入院中、ホームに支払う費用 ■ 家賃	□ その他費用	□ 無し
□ 退居			

# 10. 「ターミナルケア」の実施について ターミナルケアの実施 口 実施可能

11. 個人情報(プライバシー)保護に関する取り組み					
プライバシー保護に関する 規程・マニュアル等の整備	■有	□ 無(⇒今後の策定の予定 □ 有	□ 無)		

□ 実施不可能

□ 要相談

## 12. その他

家族の面会時間の設定の有無	□有    ■無
入居者家族会の有無	■ 有 □ 無(⇒今後の策定の予定 □ 有 □ 無)
ホームと地域との関係やホーム機能の地域への温度の取り組みなった針)	法人でボランティアの会を組織し、日常的にボランティアの皆様との交流を図っている。作品作りの指導や話し相手のボランティアをしていただくことで、利用者様にとって作品の出来上がることで得る達成感や、心身の活性化につながっている。又、ボランティアを通して認知症への理解やグループホームの役割についても理解をいただいている。 中学生や高校生の体験学習も積極的に受け入れている。職場体験を通して、働くことの意味や認知症になっても人間としての尊厳や、老人への理解、将来への進路についても参考となったこと等報告を受けている。 今後とも利用者の皆様と地域社会との関わりを大切にしていきたい。